

第11回定期総会議案書

令和5年6月13日(火)

於 葛飾法人会館大ホール



公益社団法人 葛 飾 法 人 会

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

I 概要

葛飾法人会は、公益社団法人として10年目となる令和4年度は新型コロナウイルス感染予防対策を採りながら可能な限りの事業を実施した、会員・役員また地域住民の健康維持の確保から大人数を集めての事業は特に座席制限を設け、会場の入口には警備会社の警備員の配置とともに自動検温装置を設置した。公益事業についてはオンライン方式によるセミナーの開催等により税知識の普及、納税意識高揚事業並びに税制税務に関する事業、地域企業の経営に関わる事業を可能な限り実施した。地域社会の発展に貢献する事業も可能な限り実施した。

II 主要な事業報告

1、税知識の普及を目的とする事業(公1-1)

(1)新設法人説明会

第1回 令和4年4月6日(木)13時30分～16時00分

会場 葛飾法人会館3階会議室

新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止

第2回 令和4年7月21日(金)13時30分～16時00分 出席数8社

会場 葛飾法人会館3階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第3回 令和4年10月19日(火)13時30分～16時00分 出席数10社

会場 葛飾法人会館2階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第4回 令和5年1月23日(月)13時30分～16時00分 出席数9社

会場 葛飾法人会館2階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

(2)決算法人説明会

第1回 令和4年4月4日(金)13時30分～16時00分

新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止

第2回 令和4年5月12日(木)13時30分～16時00分 出席数9社

会場 葛飾法人会館3階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第3回 令和4年6月3日(金)13時30分～16時00分 出席数19社

会場 葛飾法人会館3階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第4回 令和4年7月4日(月)13時30分～16時00分 出席数17社

会場 葛飾法人会館3階会議室

講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 5 回 令和 4 年 8 月 4 日(木)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 11 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 6 回 令和 4 年 9 月 2 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 11 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室 ~~出席数 14 社~~
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 7 回 令和 4 年 9 月 9 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 8 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 8 回 令和 4 年 10 月 7 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 10 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 9 回 令和 4 年 12 月 2 日(金)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 21 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 10 回 令和 5 年 1 月 18 日(水)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 14 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 11 回 令和 5 年 3 月 2 日(木)13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 27 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

第 12 回 令和 5 年 3 月 6 日(月) 13 時 30 分～16 時 00 分 出席数 19 社
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第一部門 石津上席調査官ほか

(3) 税務実務講座

- ①令和 4 年度給与経理担当者実務講座(全 4 回)14 時 00 分～16 時 00 分
会場 葛飾法人会館 3 階会議室
講師 葛飾税務署法人課税第 2 部門上席調査官
- | | |
|--------------------------|--------|
| 第 1 回 令和 4 年 4 月 1 日(金) | 出席 2 名 |
| 第 2 回 令和 4 年 4 月 8 日(金) | 出席 2 名 |
| 第 3 回 令和 4 年 4 月 14 日(木) | 出席 2 名 |
| 第 4 回 令和 4 年 4 月 21 日(木) | 出席 2 名 |
- ②令和 4 度決算書作成実務講座(全 5 回) 14 時 30 分～16 時 30 分
会場 葛飾法人会館 2 階会議室
講師 東京税理士会葛飾支部所属 川口泰輝税理士
- | | |
|--------------------------|--------|
| 第 1 回 令和 5 年 1 月 19 日(木) | 出席 2 名 |
| 第 2 回 令和 5 年 1 月 20 日(金) | 出席 2 名 |

第3回 令和5年1月24日(火)	出席 3名
第4回 令和5年1月26日(木)	出席 3名
第5回 令和5年1月27日(金)	出席 3名
③令和4年度申告書作成実務講座(全3回) 13時30分～15時30分	
会場 葛飾法人会館 3階会議室	
講師 葛飾税務署法人課税第一部門上席調査官	
第1回 令和5年2月13日(月)	
第2回 令和5年2月14日(火)	
第3回 令和5年2月15日(水)	申込者 4名

(4)租税教育

葛飾区内の小学生・中学生を対象に税知識の普及を目的とした事業

①租税教室

令和4年6月～9月にかけて葛飾区内の15校で租税教室を実施した。

②夏休み税金教室

通常時は葛飾税務署にて葛飾区内の小学生を対象に8月に税金教室を開催して、大勢小学生が出席しているが、新型コロナウイルス感染症の感染状況により開催を中止とした。

③税に関する絵はがきコンクール

葛飾区内の小学5、6年生を対象に絵はがきコンクールを実施した。令和4年度は19校が参加して、応募数は1,218作品を数えた。葛飾法人会長賞、葛飾税務署長賞、葛飾都税事務所長賞、葛飾区長賞といった優秀作品21作品を表彰した。作品は葛飾区役所、葛飾税務署等に展示した。表彰式は令和4年11月22日(火)葛飾法人会館にて行った。また、前年度の優秀作品を10月に葛飾区産業フェア会場に展示した。

(5)税を考える週間に因む署長講演会

令和4年11月24日(木)にかつしかシンフォニーヒルズ「レインボー」にて、「税を考える週間」に因んで開催した。人数制限を設けて開催した。葛飾税務署長が講師を務めた。演題は「これから社会に向かって～今日の常識は明日の非常識？～」であった。

(6)ホームページ並びに広報誌による税情報の発信事業

令和4年度の広報誌「かつしかの窓」は、年4回発行して毎回4,800部印刷した。会員に配布したほか、葛飾区役所に毎回730部、葛飾都税事務所50部、葛飾区内の金融機関などに150部配布して、一般の方へ当会の活動を広く周知するよう努めた。当会の広報誌を配布する際には、当会主催の各研修会・講習会等の募集案内チラシ等の事業の開催を周知する情報媒体を挿入し、公益財団法人全国法人会総連合(以下「全法連」という)発行の機関誌も配布した。またホームページにおいても当会の活動を周知し、更にFMラジオCMも活用して幅広く

活動の周知に努めた。

2、納税意識の高揚を目的とする事業(公1-2)

(1) 納税表彰式

例年11月に、テクノプラザかつしかにて葛飾税務署と税務関係5団体(葛飾納税貯蓄組合連合会、一般社団法人葛飾青色申告会、当会、葛飾間税会、葛飾酒類協議会)で開催している。納税意識高揚並びに税知識普及に永年に亘り貢献した者が表彰される。当会は国税庁長官表彰が1名、東京都主税局長表彰が1名、葛飾税務署長表彰が2名、同感謝状が5名、東京都葛飾都税事務所長感謝状が1名、葛飾区自治功労表彰が1名表彰された。また当会長表彰は7名。

(2) 税制講演会(税制委員会主催)

税務税制に関する理解を深めるために同分野に精通した講師を招いて行っている。新型コロナウイルス感染予防対策として、本年度もオンライン方式による税制講演会を2月14日(火)に税理士の伯母敏子氏を講師に「中小法人の決算と法人税申告の基礎知識」～社長が決算日前に必ず知っておきたいポイント～と題して開催した。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(公1-3)

(1) 法人会全国大会の参画と提言

第39回法人会全国大会千葉大会が令和4年10月13日(木)に幕張メッセ 幕張イベントホールで開催した。当会からは2名が参加した。

「税制改正に関する提言書」を、令和4年11月28日(月)に葛飾区選出の代議士に、会長以下3名で提出し要望活動を展開した。また葛飾区役所総務部長に要望書を提出した。

(2) 全国青年の集い

第36回全国の青年の集い沖縄大会が令和4年11月24日～25日に沖縄アリーナ・コザ運動公園等で開催され、当会の青年部会から4名参加した。

(3) 全国女性フォーラム

第16回全国女性フォーラム静岡大会が令和4年4月14日(木)にツインメッセ静岡で開催され、当会の女性部会から3名参加した。

4、地域企業の一般経営情報に関する事業(公2-1)

(1) 政治経済講演会

毎年8月に著名な講師を招いて開催している。講師に福岡政行氏をお招きし演目は「時代の潮目をよむ-どうなる?!コロナ後の政治経済-」会場はかめありリリオホールで開催した。新型コロナウイルス感染対策から観客席の間隔調整及び会場入り口前に警備会社の警備員を配置し、自動体温測定器を備えて感染対策に可能な限り工夫をして行った。

(2) 法人会と区民の集い

かつしかシンフォニーヒルズ・モーツアルトホールにて、法人会と区民の集いを開催している。毎年著名人を招き、葛飾区地域住民との交流を深めることを目的に開催している。本年度は、会場入り口前に警備会社の警備員を配置し、自動体温測定器を備えて感染対策に十分留意して開催を行った。本年度の出演者は第1部で金慶珠氏による講演、演題は「日韓関係と多様性の時代」であった。第2部では山本譲二氏と松居直美氏共演のショーを開催した来場者は707名であった。

(3) 研修会

第1回は令和4年8月7日(日)「スーパーGTから学ぶファンビジネスと最先端テクノロジーとVIP戦略」と題し、1.ファンビジネス 2.商品の高品質化 3.高付加価値・高価格について、講師に㈱トムスの谷本勲氏で講義が行われた。第2回は令和4年9月24日(土)「子供が大人に！大人が子供に！なれるイベント」と題して講師に光永正樹氏をお招きし、豊洲ぐるり公園にて行われた。新型コロナ禍もあり、野外にてアウトドアクッキングを通じて経営者としてのコミュニケーションの取り方や経営学を学んだ。

5、地域企業の個別経営指導に関する事業(公2-2)

(1) 簿記学院

①オンライン簿記入門講座

新型コロナウイルス感染症の感染状況から、オンラインによる講義とした。令和4年9月1日～9月14日まで講義時間6時間/視聴期間2週間とし、何回でも反復学習ができるように工夫した。講師はTAC専任講師・税理士 松本勝氏、受講者数は1名であった。

②簿記中級コース 9月21日～(全12回) 18時00分～20時00分

会場 葛飾法人会館2階会議室

講師に TAC専任講師・税理士 松本勝氏を迎えて開校した、新型コロナウイルス感染対策として人数制限をして行った。受講生は7名であった。

(2)情報端末活用講座 令和4年9月7日(水) 14時00分～16時00分

「PCデータ整理で業務効率化実践セミナー」と題して、オンライン講義によるセミナーを開催した。講師は 山口香央里氏、受講者は9名であった。

(3)パソコン教室(全2回) 13時30分～16時30分

会場 葛飾法人会館3階会議室

講師 ㈱ブレーン専任講師 中村和彦氏

第1回 令和5年2月8日(水) 出席 11名

第2回 令和5年2月9日(木) 出席 7名

(4)社会保険・労働保険事務手続セミナー(全4回) 14時00分～16時00分

会場 葛飾法人会館3階会議室

講師 東京都社会保険労務士会葛飾支部所属の社会保険労務士

講師 東京都社会保険労務士会葛飾支部所属の社会保険労務士

- 第1回 令和4年5月19日(木) 出席 8名
第2回 令和4年5月24日(火) 出席 8名
第3回 令和4年5月26日(木) 出席 8名
第4回 令和4年5月31日(火) 出席 8名

(5) 経営者のためのセミナー

令和5年1月26日(木)「地域密着型の集客・営業術セミナー」と題して、オンラインによるセミナーを開催した。講師は上久保瑠美子氏。受講者は7名であった。令和5年2月2日(木)「NHK大河ドラマにみる戦国武将の先見力と決断力」と題して、オンラインによるセミナーを開催した。講師は小和田哲夫男氏。受講者は3名であった。令和5年2月16日(木)「消費税インボイス制度」と題して、オンラインによるセミナーを開催した。3月1日までの2週間いつでも何度でも視聴できるセミナーにした。講師は五島秀明氏。受講者数は35名であった。

6、地域社会への貢献を目的とする事業(公2-3)

(1) 献血推進

当会の会員、非会員を問わず葛飾区民及び広く一般の方を対象に、日本赤十字社の協力を得て地域社会貢献活動の一環として実施。当該献血推進は2回実施した。

- 第1回 ①令和4年11月5日(土) 水元公園中央広場 申込者 57名 献血者 48名
第2回 ①令和5年3月25日(土) アリオ亀有 申込者 48名 献血者 48名
②令和5年3月26日(日) アリオ亀有 申込者 53名 献血者 52名

(2) 施設慰問

当会の女性部会が地域社会への貢献を目的に、葛飾区内の高齢者施設や福祉施設への慰問を行い、当会の役員及び会員から無償で提供を受けたタオル・石鹼等の日用品を慰問先に贈呈するとともに、施設に滞在している人達と交流の場を設けて、女性ならではのきめ細やかな活動を実施している。令和4年度は7月6日(水)社会福祉法人武蔵野会 東堀切くすのき園を訪問した。

(3) 地球温暖化対策報告書作成

東京都が提唱する地球温暖化対策報告書の作成をサポートし、当会の役員及び会員に対して報告書の提出を促すことを目的としている。令和4年度は31件提出した。

(4) 地域事業部研修会

当会の第1地域事業部～第8地域事業部では、地域社会への貢献活動を行うことを目的に以下の事業を実施している。

① 税務研修と健康セミナー

第1地域事業部では、法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、税制・税務に関する研修会及び地域社会での関心の高い健康をテーマにしたセミナーを併せて実施している。令和4年度は税務研修と健康セミナーを開催した。税務研修は葛飾税務署法人第1上席調査官が担当し、健康セミナーは南雲吉則医師が担当した。

イ 令和 4 年 11 月 25 日(金) 会場 テクノプラザかつしか 1F

第 3 地域事業部内の法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、税制・税務に関する研修会と日本話芸等を楽しみながら税を知ろうとの狙いである。第 1 部で税務研修を行っている。第 2 部で「日本の話芸」税にまつわる話芸による講座を開催した。税務研修は二宮良之税理士が担当した。67 名が参加した。開催に関し新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し、少人数、検温、マスク着用、参加者名簿の作成、十分な換気に力を入れ実施した。

ロ 第 4 域事業部では、税の週間に因んだ研修会として、税に関する研修会を実施。地域事業部内の会員や近隣の住人の方々へ楽しく税について考えて頂く機会をもってもらうために開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止となった。

② 救命講習会

第 7 地域事業部の法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象にして、地域に救命技能を有する者を増やして地域の安全を確保する目的で実施している。令和 4 年 6 月 18 日(土)に新小岩地区センター 4 階で実施した。

葛飾少年野球教室

少年野球が盛んな第 7 地域事業部では、野球少年に対して正確かつ高度な野球技術の習得と、スポーツmanshipを通して礼儀やマナーを身につけることを目的として、元プロ野球選手を講師に招いて開催し開催している。令和 4 年 12 月 3 日(土)新小岩公園グラウンドで実施した。

③ 体験活動

第 6 地域事業部内にある東立石緑地公園にて、第 5、6 地域事業部が合同で「東立石緑地公園で中川に親しむ集いと称し開催。税金クイズラリー、中川の水質検査体験、防災訓練、凧製作、釣り体験、公園清掃などを行っている。令和 4 年 10 月 23 日(日)に実施した。推定参加者数 3,000 人であった。

④ その他の地域事業部の事業

第 2 地域事業部では毎年税に関する講義を開催している。令和 4 年 11 月 26 日(土)にインボイス制度について税務署の資料を配布し説明を受けた。第 2 部では東京理科大の高橋修教授の建築防災の講義を受けた。

第 8 地域事業部では、地域住民との交流機会を図ると共にグラウンドゴルフ競技を通じ技術向上を目的にグラウンドゴルフ大会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止となった。

(5) 健康セミナー(厚生委員会主催)

厚生委員会では、健康セミナーを開催している。本年度は令和 4 年 10 月 27 日(木)に「免疫力アップは最強の健康対策!」と題して、講師の小久保晴代氏によるオンラインセミナーを実施した。参加者数は 60 名であった。

7、会員の福利厚生のための事業(収1)

会員企業の福利厚生制度を支援するためのものとして、次の事業を実施した。

(1)全法連関連

- ①経営者大型総合保障制度の案内・周知の普及・推進
- ②法人会のビジネスガード制度の案内・周知の普及・推進
- ③個人向けがん・医療保険制度の案内・周知の普及・推進

(2)貸倒保証制度

貸倒保証制度の普及・推進

(3)自動販売機手数料

当会の会館内に設置してある飲物の自動販売機設置に伴う受取手数料である。

(4)受取広告手数料

広報誌「かつしかの窓」に広告を掲載した際に受領する受取手数料で、主な広告主は公益財団法人東法連特定退職金共済会である。

(5)葛飾優申会事務代行手数料事業

葛飾優申会の事務業務を代行することに対する対価として、葛飾優申会事務代行協定書に基づき委託料を受領する。

8、会員の交流・親睦のための事業(他1)

当会の会員の交流・親睦に資するため、次の事業を実施している。

(1)新年賀詞交歓会

毎年度1月に、かつしかシンフォニーヒルズ・レインボーにて、地域の経営者が情報交換・交流することを目的として税務関係5団体が共催して行なっているが、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止となった。

(2)定時総会懇親会

毎年度、定時総会終了後に開催し、会員との交流と連携を深めるための懇親会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止となった。

(3)オープンボウリング大会

毎年度、スポーツを通じてより多くの交流の場を持つためにオープンボウリング大会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止となった。

(4)オープンゴルフ大会

毎年度、スポーツを通じてより多くの交流の場を持つためにオープンゴルフ大会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の状況から中止となった。

9、会員充実事業(他2)

当会に未加入の法人に対して入会を勧奨するための活動であり、会員増強推進の一環として毎年度、9月に、葛飾法人会館3階大会議室にて会員増強運動推進会議を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の状況から中止となった。

10、会員支援事業(他3)

- (1)共済制度連絡協議会を毎年度、7月に葛飾法人会館3階会議室にて開催し、大型保障制度新規加入等に優秀な成績を挙げた支部を表彰し報奨金を授与しているが、新型コロナウイルス感染症の状況から中止となった。
- (2)令和4年度の税務相談はなかった。

11、組織状況

期首会員数(令和4年4月1日現在)	2,833社
(会員内訳)正会員	2,590社
賛助会員	243社
加入率(会員数÷稼動法人数)	24.5%
令和4年度中の移動状況	
入会	35社
退会	109社
期末会員数(令和5年3月31日現在)	2,759社
(会員内訳)正会員	2,526社
賛助会員(個人)	215名
賛助会員(法人)	18社
加入率(会員数÷稼動法人数)	23.9%

12、会議等開催状況

本部、各委員会、両部会、地域事業部では多数の会議等を実施した。主な会議は以下の通りである。新型コロナウイルス感染症の状況から電話・オンラインによる会合なども併せて実施した。

本部

会議名	回数	会議名	回数
常任理事会	6	定例理事会	6

委員会

会議名	回数	会議名	回数
総務委員会	2	財務委員会	10
組織委員会	2	事業研修委員会	3
税制委員会	4	広報委員会	4
厚生委員会	1	社会貢献委員会	0

※臨時委員会も回数に含む

青年部会

会議名	回数	会議名	回数
役員会	12	研修会	3
東法連第5ブロック役員会	6	東法連全体会議	1

女性部会

会議名	回数	会議名	回数
役員会	6	幹事会	2
東法連女連協定時連絡協議会	1		

令和5年度事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I. 基本方針

公益社団法人葛飾法人会(以下「当会」という)は、法人会の理念である「税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」の方針を達成するため組織一体となって事業活動を展開する。

事業の実施にあたっては、「税」に関する活動に力点をおきながら、地域社会の発展に貢献する事業の推進といった公益事業の更なる拡充を図る以下の諸施策に取り組み、法人会の基盤を強固なものとするための組織作りに努める。

II. 主要事業計画

1、税知識の普及を目的とする事業(公1-1)

(1)新設法人説明会

新たに設立された法人を対象に、法人税上の申請・届出等の手続きや事業開始に際しての留意点等の理解を深めることを目的に3ヶ月に1回、年4回開催する。

(2)決算法人説明会

決算期を迎える法人を対象に、税制改正事項等決算手続きを行うにあたっての留意点を説明し適切な法人税等の申告が行われることを目的に年12回開催する。

(3)税務実務講座

葛飾区内の法人及び個人を対象に税務実務を習得することを目的に以下の講座を開催する。

- ①給与経理担当者実務講座
- ②決算書作成実務講座
- ③申告書作成実務講座

(4)租税教育

葛飾区内の小学生・中学生を対象に税知識の普及を目的に以下の事業を開催する。

- ①租税教室
- ②夏休み税金教室、税金クイズラリー
- ③税に関する絵はがきコンクール

(5)税を考える週間に因む署長講演会

毎年11月に実施する「税を考える週間」に合わせて、税務関係5団体(葛飾納税貯蓄組合連合会、一般社団法人葛飾青色申告会、当会、葛飾間税会、葛飾酒類協議会 以下「税務関係5団体」という)が共催し、毎年1回開催する。葛飾税務署長が講師を務めて、税に関する講演を行う。

(6)ホームページ並びに広報誌による税情報の発信事業

当会の広報誌・ホームページ共に、税制・税務に関する情報を掲載している。また会員・一般の方へ、当会の活動をFMラジオCM等も活用、また当会オリジナルの動画を作成しHP上に掲載し広く周知するように努める。当会の広報誌を配布する際には、当会主催の各種研修会・講習会等の募集案内チラシ等、事業の開催を周知する情報媒体を挿入している。会員へは公益財団法人全国法人会総連合(以下「全法連」という)が発行する機関誌も配布し

ている。

当会のホームページにおいては、一般に公開している研修会、講演会等の開催要領を迅速に更新・掲載している。

2、納税意識の高揚を目的とする事業(公1－2)

(1)納税功労者表彰式

毎年11月の「税を考える週間」の付近に、葛飾税務署と税務関係5団体により毎年1回開催する。納税意識高揚並びに税知識普及に多大な功績があった者に表彰状を贈呈する。

(2)税制講演会

税制・税務分野並びにこれらに関連した講演会を行う。各々の分野に精通した講師を招き開催する。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(公1－3)

(1)法人会全国大会の参画と提言

全法連は、全国の中小企業の租税負担の軽減や公平な税制の推進のため、全国の法人会の会員から税制に関する意見・要望を取りまとめて税制改正の提言を決議し、全国大会で発表している。当会では、当会の会員を対象に税制に関する意見・要望についてのアンケート調査を実施して、一般社団法人東京法人会連合会（以下「東法連」という）を通じて全法連に上申している。また法人会全国大会で発表された「税制改正に関する提言書」を葛飾区選出の代議士並びに地方自治体に提出し要望活動を展開する。

(2)全国青年の集い

全国の青年部会員が集い開催する。当該集いは税制・財政の勉強及び地域社会の発展といった法人会の目的を達成するため情報・意見交換等を行う。また税財政のほか租税教育や教育問題等についても、全国の青年部会より創意工夫に富む事例発表を参考にして、課題や問題点を解決するための会議を行う。

(3)全国女性フォーラム

全国の女性部会員が集い開催する。当該フォーラムは税制・財政の勉強及び地域社会の発展といった法人会の目的を達成するため情報・意見交換等を行う。また税財政のほか租税教育や教育問題等についても、全国の女性部会より創意工夫に富む事例発表を参考にして、課題や問題点を解決するための会議を行う。

4、地域企業の一般経営情報に関する事業(公2－1)

(1)政治経済講演会

葛飾区内の法人の経営者と従業員及び個人を対象に、政治・経済分野における第一人者を講師に招いて、現在の政治にまつわる話や時流に沿った経済の動きをテーマに実施する。

(2)法人会と区民の集い

葛飾区内の法人の経営者と従業員及び個人を対象に、ジャンルにとらわれない広範囲なテーマについて、各々の分野における第一人者を講師に招いて開催する。

(3) 青年部会研修会

葛飾区内の法人及び個人の若手経営者を対象に、会社を経営していくうえで必要な知識やスキルを習得する研修会を年3回程度開催する。

5、地域企業の個別経営指導に関する事業(公2-2)

(1) 簿記学院

経理知識の向上を目的に、簿記学院「簿記中級コース」として簿記・財務諸表の作成を学び日商簿記3級程度の実力を養う事も目標に実施する。「簿記初步講座」は簿記入門講座として簿記初心者を対象に開校する。

(2) パソコン教室

葛飾区内の法人及び個人を対象に、パソコンスキル向上のためのカリキュラムを組み、経理事務の効率化や経費削減を達成することを目的として、年2回程度開催する。

(3) 情報端末活用講座

葛飾区内の法人及び個人を対象に情報端末をビジネスに有効に活かすための講座等を開催する。

(4) 社会保険・労働保険事務手続きセミナー

葛飾区内の法人及び個人の経理実務担当者を対象に、社会保険・労働保険の適用・給付に関して効率的に業務が進められる能力を養い、実務担当者としての資質向上を目的としている。5月下旬頃に全4回開催する。

(5) 経営者のためのセミナー

葛飾区内の法人の経営者を対象に経営者の資質向上の方策や法人経営上の問題点・課題等の解決方法について学ぶことを目的にしている。当該セミナーは年2回程度開催する。

6、地域社会への貢献を目的とする事業(公2-3)

(1) 献血推進運動

当会の会員、非会員を問わず葛飾区民及び広く一般の方を対象に、日本赤十字社の協力を得て地域社会貢献活動の一環として、当会の社会貢献委員会、青年部会、女性部会が協力し、年3回程度実施する。

(2) 施設慰問

当会の女性部会が地域社会への貢献を目的に、葛飾区内の高齢者施設や福祉館への慰問を行っている。慰問にあたっては、慰問品を贈呈するとともに、施設に滞在している人達と交流の場を設けて、女性ならではのきめ細やかな活動を実施する。

(3) 地球温暖化対策報告書作成

東京都が提唱する地球温暖化対策報告書の作成をサポートし、当会の役員及び会員に対して報告書の提出を促すことを目的としている。

(4) 地域事業部研修会

当会の第1地域事業部～第8地域事業部では、地域社会への貢献活動を行う事を目的に

以下にかかげる事業を実施する。

①各種研修会

法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、税制・税務に関する研修会を開催する。同時に地域社会への貢献活動を目的に、地域社会での関心の高い分野をテーマにした研修も合わせて実施する。講師にはテーマに沿った専門家を依頼して専門性を確保している。

②教養講座

法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象に、地域の特性を活かした教養講座を開催する。話す力を養う講座、地区内の経営者に技術力の高さを披露する講座並びに葛飾昔ばなしを聞く会などを開催する。

③救命講習会

法人経営者とその従業員及び地域住民や当会の会員を対象にして、地域に救命技能を有する者を増やして地域の安全を確保する目的で実施する。当該講習会は年2回程度実施する。講師は消防署の専任指導員が行い、当該講習会修了後に東京消防庁消防総監より「救命技能認定証」が付与される。

④少年野球教室

少年野球が盛んな地域事業部では、野球少年・少女に対して正確かつ高度な野球技術の習得、スポーツmanshipを通して礼儀やマナーを身につけることを目的として、元プロ野球選手を講師に招いて開催する。

会場は地域の小学校の体育館のほか公共施設の新小岩公園野球場を使用する。

⑤体験活動

葛飾区中央にある東立石緑地公園にて、「中川に親しむ集い」と称して中川の水質検査体験、防災訓練(はしご車体験)、公園清掃などを行う。これらの体験を通じて地域社会における防災意識や環境に対する意識の高まりを養うことを目的に開催する。

⑥グラウンドゴルフ大会

幅広い年代の方々の参加で競技の技術向上・活性化を図る事を目的に開催する。グラウンドゴルフの公式ルールに則り、地域の中学校の校庭にて競技は行われ、多数の参加住民のなか、優秀者には団体並びに個人の表彰を行っている。

(5)健康セミナー

法人経営者とその従業員並びに地域住民を対象に、健康・介護・医療等の関心が高まっていることを背景に同分野をテーマとしたセミナーを開催する。年2回程度実施する予定である。

7、会員の福利厚生のための事業(収1)

会員企業の福利厚生制度を支援するためのものとして、次の事業を実施する。

(1)全法連関連事業

①経営者大型総合保障制度の案内・周知の推進

②法人会のビジネスガード制度の案内・周知の普及推進

③個人向けがん・医療保険制度の案内・周知の普及推進

(2) 貸倒保証制度事業

(3) 自動販売機手数料事業

自動販売機手数料は、当会の会館内に設置してある飲物の自動販売機の売上から得られる受取手数料である。

(4) 受取広告手数料事業

広報誌「かつしかの窓」に広告を掲載した際に受領する受取手数料で、広告主は公益財団法人東法連特定退職金共済会である。

(5) 葛飾優申会事務代行手数料事業

葛飾優申会の事務業務を代行することに対する対価として、葛飾優申会事務代行協定書に基づき委託料を受領する。

8、会員の交流・親睦のための事業(他1)

当会の会員の交流・親睦に資するため、次の事業を実施する。

(1) 新年賀詞交歓会

地域の経営者が情報交換・交流することを目的として税務関係5団体が共催して行う。

(2) 定時総会・懇親会事業

当会の定時総会を年1回6月に開催する。また、定時総会の開催時に会員との交流と連携を深めるための懇親会を開催している。

(3) 全法連主催全国大会の際に懇親会に参加

(4) オープンゴルフ大会並びにオープンボウリング大会事業

スポーツを通じてより多くの交流の場を持つために、年1回ゴルフ大会とボウリング大会を開催する。

9、会員充実事業(他2)

会員充実事業は当会の組織を拡大するためのものである。組織が拡大し会員が増加することにより、当会の会員に対する福利厚生等の充実がはかられ、またその相互作用の効果が当会にもたらされることになる。

会員増強推進は当会に未加入の法人に対して入会を勧奨するための活動である。活動の一環として会員増強運動推進会議を開催するほか、会員増強に功労のあった者に対する表彰を定時総会で行う。

10、会員支援事業(他3)

当会の会員を支援するもので、全法連関連事業の普及推進に努めており、その案内・周知に係わる成果として全法連より助成金を受領する。

その他に当会の共済制度連絡協議会並びに税務相談、法律相談がある。

収支予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人葛飾法人会

(単位:円)

科 目	予算額	前期予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	39,160,280	38,743,500	416,780	
正会員受取会費	37,702,380	37,281,600	420,780	
賛助個人会員受取会費	1,317,900	1,327,500	△ 9,600	
賛助法人会員受取会費	140,000	134,400	5,600	
事業収益	1,400,800	2,194,000	△ 793,200	
税務実務研修会収益	32,000	32,000	0	
法人会と区民の集い収益	989,800	1,600,000	△ 610,200	
簿記学院収益	38,000	190,000	△ 152,000	
パソコン教室収益	55,000	55,000	0	
社保労務セミナー収益	34,000	70,000	△ 36,000	
貸倒補償制度収益	30,000	30,000	0	
自販機手数料収益	17,000	17,000	0	
受取広告料	105,000	100,000	5,000	
受取事務手数料	100,000	100,000	0	
受取補助金等	18,062,600	18,564,100	△ 501,500	
全法連助成金収益	16,362,600	16,864,100	△ 501,500	
葛飾区補助金収益	200,000	200,000	0	
全法連補助金収益	150,000	150,000	0	
東法連補助金収益	1,350,000	1,350,000	0	
雑収益	120,030	120,030	0	
受取利息	30	30	0	
雑収益	120,000	120,000	0	
経常収益計	58,743,710	59,621,630	△ 877,920	
(2) 経常費用				
事業費	61,265,279	58,281,650	2,983,629	
給与手当	12,457,489	12,094,650	362,839	
退職給付費用	255,000	255,000	0	
福利厚生費	2,550,000	2,550,000	0	
表彰費	956,000	0	956,000	
会議費	2,510,850	0	2,510,850	
旅費交通費	1,621,250	1,329,000	292,250	
通信運搬費	3,191,150	2,124,500	1,066,650	
諸謝金	14,978,375	11,034,000	3,944,375	
減価償却費	3,451,000	3,451,000	0	
消耗品費	6,589,850	5,881,000	708,850	
修繕費	1,275,000	1,275,000	0	
印刷製本費	3,330,265	3,067,000	263,265	
光熱水料費	977,500	1,020,000	△ 42,500	
賃借料	2,078,750	1,577,000	501,750	
租税公課	875,500	875,500	0	
支払手数料	3,955,300	11,748,000	△ 7,792,700	
支払負担金	212,000	0	212,000	
管理費	9,341,731	24,454,850	△ 15,113,119	
給与手当	2,198,381	2,134,350	64,031	
退職給付費用	45,000	45,000	0	
福利厚生費	450,000	450,000	0	
表彰費	0	200,000	△ 200,000	
会議費	1,542,450	2,788,500	△ 1,246,050	
旅費交通費	840,000	14,670,000	△ 13,830,000	
通信運搬費	332,850	94,500	238,350	
減価償却費	609,000	609,000	0	
消耗品費	258,000	200,000	58,000	

収支予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人葛飾法人会

(単位:円)

科 目	予算額	前期予算額	増 減	備 考
修繕費	225,000	225,000	0	
印刷製本費	90,000	60,000	30,000	
燃料費	172,500	15,000	157,500	
光熱水料費	0	180,000	△ 180,000	
賃借料	254,550	120,000	134,550	
保険料	580,000	580,000	0	
租税公課	154,500	154,500	0	
支払負担金	0	470,000	△ 470,000	
支払寄附金	0	300,000	△ 300,000	
支払手数料	589,500	459,000	130,500	
会費徴収費	0	600,000	△ 600,000	
新聞図書費	0	100,000	△ 100,000	
委託費	1,000,000	0	1,000,000	
経常費用計	70,607,010	82,736,500	△ 12,129,490	
当期経常増減額	△ 11,863,300	△ 23,114,870	11,251,570	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,863,300	△ 23,114,870	11,251,570	
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	△ 11,933,300	△ 23,184,870	11,251,570	
一般正味財産期首残高	260,296,051	283,480,921	△ 23,184,870	
一般正味財産期末残高	248,362,751	260,296,051	△ 11,933,300	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	248,362,751	260,296,051	△ 11,933,300	

事業区分別収支予算書(損益ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

事業区分別収支予算書(損益ベース)											(単位:円)		
科目	収益事業会計								収益事業等会計				
	公1	公2	共通	小計	収1	他1	収2	他3	共通	小計	法人会計	内部取引控除	合計
I 一般正味財産増減の部													
1. 案常増減の部													
(1) 案常収益													
受取会員費	0	0	34,052,949	34,052,949	0	0	0	0	0	0	5,107,331	39,160,280	
正会員受取会員費			32,595,049	32,595,049							0	5,107,331	37,702,380
賛助会員受取会員費			1,317,900	1,317,900							0	0	1,317,900
賛助法人会員受取会員費			140,000	140,000							0	0	140,000
事業収益	32,000	1,116,800	0	1,148,800	252,000	0	0	0	0	252,000	0	1,140,800	
税抜会員登録会員収益	32,000			32,000							0		32,000
法規会員の集い収益	989,800		989,800								0		989,800
簿記学院収益	38,000		38,000								0		38,000
パソコン教室収益	55,000		55,000								0		55,000
社保労務セミナー収益	34,000		34,000								0		34,000
貢献報酬制度収益				0	30,000					30,000			30,000
自販機手数料収益				0	17,000					17,000			17,000
受取手数料				0	105,000					105,000			105,000
受取事務手数料				0	100,000					100,000			100,000
受取精算金等	200,000	0	16,362,600	16,362,600	0	0	0	0	0	0	1,500,000	18,092,600	
全法連精算金収益			16,362,600	16,362,600							0		16,362,600
葛西区精算金収益	200,000			200,000							0		200,000
全法連精算金収益			0								0	150,000	150,000
東法連精算金収益			0								0	1,350,000	1,350,000
賃収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,030	120,030	
受取利息				0							0	30	30
賃収益			0								0	120,000	120,000
経常収益計	232,000	1,116,800	50,415,549	51,764,349	252,000	0	0	0	0	252,000	6,727,361	58,743,710	
(2) 案常費用				0									
事業費				0									
直接事業費	13,958,640	11,007,700	0	24,968,340	0	740,000	2,068,000	950,500	0	3,768,500	0	28,724,840	
差旅費				0			556,000	400,000		956,000		956,000	
旅費交通費	318,000	712,250		1,030,250		44,000	384,000	44,000		472,000		1,502,250	
消耗品費	1,391,700	3,127,950		4,529,650		232,000	234,200	132,000		598,200		5,127,850	
印刷製本費	1,304,840	1,171,128		2,475,968		66,000	212,300	68,000		344,300		2,820,265	
通信運搬費	1,090,000	115,000		1,205,000		100,000				100,000		1,305,000	
賃借料	8,871,000	5,491,375		14,362,375		198,000	188,000	220,000		618,000		14,978,375	
会議費				0			483,500	88,500		572,000		572,000	
支払手数料	212,000			212,000						0		212,000	
支払手数料	234,600	380,000		614,600						0		614,600	
賃借料	538,300			538,300		100,000				100,000		638,300	
掛分事業費	13,016,176	13,781,833	0	26,798,009	382,829	765,657	3,828,287	765,657	0	5,742,430	0	32,510,439	
給与手当	4,982,998	5,276,113		10,259,103	146,559	293,117	1,465,587	293,117		2,198,380		12,457,489	
退職給付費用	102,000	108,000		210,000	3,000	6,000	30,000	6,000		45,000		255,000	
福利厚生費	1,020,000	1,030,000		2,100,000	30,000	60,000	300,000	60,000		450,000		2,550,000	
会議費	775,540	821,160		1,596,700	22,810	45,620	228,100	45,620		342,150		1,938,850	
旅費交通費	47,600	50,400		98,000	1,400	2,800	14,000	2,800		21,000		119,000	
通信運搬費	754,450	798,840		1,551,300	22,180	44,380	221,800	44,380		332,850		1,886,150	
減価償却費	1,360,400	1,461,600		2,842,000	40,600	81,200	406,000	81,200		609,000		3,451,000	
消耗品費	584,800	618,200		1,204,000	12,200	34,400	172,000	34,400		258,000		1,462,000	
修繕費	510,000	540,000		1,050,000	15,000	30,000	180,000	30,000		225,000		1,275,000	
印刷製本費	204,000	216,000		420,000	6,000	12,000	60,000	12,000		90,000		510,000	
光熱水料費	391,000	414,000		805,000	11,500	23,000	115,500	23,000		172,500		977,500	
賃借料	578,980	610,920		1,187,500	16,970	33,940	169,700	33,940		254,550		1,442,450	
租税公課	350,200	370,800		721,000	10,300	20,600	103,000	20,600		154,500		875,600	
支払手数料	1,338,200	1,414,800		2,781,000	39,300	78,600	393,000	78,600		589,500		3,340,600	
管理費										9,341,731		9,341,731	
給与手当										2,198,381		2,198,381	
退職給付費用										45,000		45,000	
福利厚生費										450,000		450,000	
会議費										1,542,450		1,542,450	
旅費交通費										840,000		840,000	
酒店運搬費										332,850		332,850	
減価償却費										609,000		609,000	
消耗品費										258,000		258,000	
修繕費										225,000		225,000	
印刷製本費										90,000		90,000	
光熱水料費										172,500		172,500	
賃借料										254,550		254,550	
保険料										580,000		580,000	
税額控除										154,500		154,500	
支払手数料										589,500		589,500	
委託費										1,000,000		1,000,000	
経常費用計	26,974,816	24,789,533	0	51,764,349	382,829	1,505,657	5,896,287	1,716,157	0	9,500,930	9,341,731	70,607,010	
当期経常増減額	△ 26,742,816	△ 23,672,733	50,415,549	0	△ 130,829	△ 1,505,657	△ 5,896,287	△ 1,716,157	0	△ 9,248,930	△ 2,614,370	△ 11,853,300	
2. 経常外増減額													
(1) 経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計以前当期一般正味財産増減額	△ 26,742,816	△ 23,672,733	50,415,549	0	△ 130,829	△ 1,505,657	△ 5,896,287	△ 1,716,157	0	△ 9,248,930	△ 2,614,370	△ 11,853,300	
他会計以前一般正味財産増減額	△ 26,742,816	△ 23,672,733	50,415,549	0	△ 130,829	△ 1,505,657	△ 5,896,287	△ 1,716,157	0	△ 9,248,930	△ 2,614,370	△ 11,853,300	
法人税・住民税及び事業税						0	70,000			70,000		70,000	
当期一般正味財産増減額	△ 26,742,816	△ 23,672,733	50,415,549	0	△ 200,829	△ 1,505,657	△ 5,896,287	△ 1,716,157	0	△ 9,318,930	△ 2,614,370	△ 11,933,300	
一般正味財産期首残高												260,286,051	
一般正味財産期末残高												248,362,751	

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

公益社団法人 葛飾法人会

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,113,281	64,430,224	△ 44,316,943
現金	879,298	1,148,227	△ 268,929
当座預金	6,696,533	46,970,924	△ 40,274,391
普通預金	12,537,450	16,311,073	△ 3,773,623
未収会費	305,200	80,400	224,800
前払金	179,853	47,700	132,153
貯蔵品	10,660	11,470	△ 810
流動資産合計	20,608,994	64,569,794	△ 43,960,800
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
会館建設資金	165,000,000	153,923,565	11,076,435
事業活動準備資金	30,000,000	0	30,000,000
修繕積立資金	1,000,000	1,000,000	0
退職給付資金	3,306,225	3,306,225	0
特定資産合計	199,306,225	158,229,790	41,076,435
(3) その他固定資産			
建物	50,582,190	53,739,975	△ 3,157,785
建物付属設備	3,951,663	4,849,146	△ 897,483
構築物	1	1	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	508,087	11,769	496,318
土地	5,725,440	5,725,440	0
電話加入権	6,000	6,000	0
その他固定資産合計	60,773,382	64,332,332	△ 3,558,950
固定資産合計	260,079,607	222,562,122	37,517,485
資産合計	280,688,601	287,131,916	△ 6,443,315
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	6,000	0	6,000
預り金	218,298	224,970	△ 6,672
未払法人税等	70,000	119,800	△ 49,800
流動負債合計	294,298	344,770	△ 50,472
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,306,225	3,306,225	0
固定負債合計	3,306,225	3,306,225	0
負債合計	3,600,523	3,650,995	△ 50,472
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	277,088,078	283,480,921	△ 6,392,843
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
	(196,000,000)	(154,923,565)	(41,076,435)
2. 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	277,088,078	283,480,921	△ 6,392,843
負債及び正味財産合計	280,688,601	287,131,916	△ 6,443,315

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	39,971,900	41,312,900	△ 1,341,000
正会員受取会費	38,514,200	39,743,100	△ 1,228,900
賛助個人会員受取会費	1,306,500	1,413,000	△ 106,500
賛助法人会員受取会費	151,200	156,800	△ 5,600
事業収益	1,303,543	663,471	640,072
国政健全事業	12,000	8,000	4,000
税務実務研修会収益	12,000	8,000	4,000
地域社会事業	1,072,000	206,000	866,000
法人会と区民の集い収益	943,000	0	943,000
簿記学院収益	38,000	168,000	△ 130,000
パソコン教室収益	57,000	3,000	54,000
社保労保セミナー収益	34,000	32,000	2,000
経営者セミナー収益	0	3,000	△ 3,000
収益事業等	219,543	449,471	△ 229,928
自動販売機手数料収益	13,293	13,571	△ 278
受取広告料	101,000	145,500	△ 44,500
受取斡旋手数料	0	190,400	△ 190,400
受取事務手数料	105,250	100,000	5,250
受取補助金等	18,510,264	18,905,600	△ 395,336
受取助成金	17,839,100	17,599,600	239,500
全法連受取助成金	16,884,100	17,420,600	△ 536,500
東法連受取助成金	760,000	0	760,000
葛飾区受取助成金	195,000	179,000	16,000
受取補助金	671,164	1,306,000	△ 634,836
全法連受取補助金	380,000	376,000	4,000
東法連受取補助金	291,164	930,000	△ 638,836
雑収益	206,082	10,019	196,063
受取利息	1,200	19	1,181
特別会費雑収益	0	10,000	△ 10,000
雑収益	204,882	0	204,882
経常収益計	59,991,789	60,891,990	△ 900,201
(2) 経常費用			
事業費	49,466,493	30,839,023	18,627,470
給料手当	8,442,004	10,882,176	△ 2,440,172
賞与	2,597,940	0	2,597,940
福利厚生費	63,779	1,795,741	△ 1,731,962
法定福利費	1,754,436	0	1,754,436
表彰費	90,000	0	90,000
会議費	836,043	0	836,043
旅費交通費	1,425,162	497,252	927,910
通信運搬費	713,552	1,383,548	△ 669,996
減価償却費	3,660,907	3,582,694	78,213
消耗品費	4,712,038	2,022,491	2,689,547
修繕費	40,205	0	40,205
印刷製本費	2,986,698	1,915,401	1,071,297
燃料費	5,340	0	5,340
光熱水料費	1,199,825	960,898	238,927
賃借料	2,327,559	828,470	1,499,089

保険料	491, 580	0	491, 580
諸謝金	10, 959, 602	1, 680, 500	9, 279, 102
租税公課	853, 995	852, 635	1, 360
支払負担金	491, 230	0	491, 230
委託費	56, 100	0	56, 100
支払寄付金	158, 780	0	158, 780
支払手数料	5, 451, 505	4, 437, 217	1, 014, 288
新聞図書費	89, 760	0	89, 760
雑費	58, 453	0	58, 453
管理費	16, 848, 139	15, 476, 163	1, 371, 976
給料手当	1, 489, 765	1, 920, 384	△ 430, 619
賞与	458, 460	0	458, 460
福利厚生費	11, 255	316, 897	△ 305, 642
法定福利費	309, 606	0	309, 606
表彰費	0	354, 890	△ 354, 890
会議費	6, 761, 317	1, 412, 797	5, 348, 520
旅費交通費	1, 243, 820	8, 039, 705	△ 6, 795, 885
通信運搬費	84, 986	57, 613	27, 373
減価償却費	646, 043	632, 241	13, 802
消耗品費	3, 282, 787	171, 063	3, 111, 724
修繕費	7, 095	0	7, 095
印刷製本費	1, 246, 751	81, 099	1, 165, 652
燃料費	943	0	943
光熱水料費	209, 872	169, 571	40, 301
賃借料	135, 763	140, 908	△ 5, 145
保険料	80, 210	515, 985	△ 435, 775
諸謝金	74, 250	0	74, 250
租税公課	150, 705	150, 465	240
支払負担金	73, 230	229, 500	△ 156, 270
委託費	9, 900	0	9, 900
支払寄付金	28, 020	85, 300	△ 57, 280
支払手数料	517, 206	447, 519	69, 687
会費徴収費	0	503, 025	△ 503, 025
新聞図書費	15, 840	105, 600	△ 89, 760
雑費	10, 315	141, 601	△ 131, 286
経常費用計	66, 314, 632	46, 315, 186	19, 999, 446
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6, 322, 843	14, 576, 804	△ 20, 899, 647
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 6, 322, 843	14, 576, 804	△ 20, 899, 647
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6, 322, 843	14, 576, 804	△ 20, 899, 647
法人税、住民税及び事業税	70, 000	119, 800	△ 49, 800
当期一般正味財産増減額	△ 6, 392, 843	14, 457, 004	△ 20, 849, 847
一般正味財産期首残高	283, 480, 921	269, 023, 917	14, 457, 004
一般正味財産期末残高	277, 088, 078	283, 480, 921	△ 6, 392, 843
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	277, 088, 078	283, 480, 921	△ 6, 392, 843

正味財產增減計算書內訳表

公算計団法人 貿易法全会

三

会計監査報告書										
会計監査報告書		監査事項会計								
会計監査報告書		公益目的事業			小計			(他の)会員交流事業		
(公)財團法人事業		(公)公益目的事業		(公)公益目的事業		(公)公益目的事業		(他の)会員交流事業		(他の)会員交流事業
会計監査報告書		会計監査報告書		会計監査報告書		会計監査報告書		会計監査報告書		会計監査報告書
1. 一般正規会員制度の部										
(1) 会員登録		会員登録料		会員登録料		会員登録料		会員登録料		会員登録料
受取会員登録料		23,958,534		23,958,534		0		0		0
会員登録料		22,560,834		0		0		0		16,013,366
受取会員登録料		1,366,930		0		0		0		16,013,366
会員登録料		151,200		0		0		0		0
受取会員登録料		1,084,000		0		0		0		0
会員登録料		12,000		0		0		0		0
受取会員登録料		1,072,000		0		0		0		0
会員登録料		931,000		0		0		0		0
受取会員登録料		88,000		0		0		0		0
会員登録料		57,000		0		0		0		0
受取会員登録料		34,000		0		0		0		0
会員登録料		0		0		0		0		0
受取会員登録料		0		0		0		0		0
受取会員登録料		375,000		0		0		0		0
会員登録料		30,000		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		0
会員登録料		16,884,100		0		0		0		

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

- (1)当該事象又は状況が存在する旨及びその内容
- (2)継続組織の前提に関する重要な疑義の存在の有無
- (3)当該事象又は状況を解消又は大幅に改善するための経営者の対応及び経営計画
- (4)当該重要な疑義の影響の計算書類への反映の有無

2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)

を採用しています。

- (1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による低価法

- (2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定額法

無形固定資産…定額法

一括償却資産…3年間の均等償却

- (3)引当金の計上基準

退職給付引当金

事務職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき

当期末において発生していると認められる額を計上している。

- (4)消費税の会計処理、課税選択及び事業者区分

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

また、課税計算は簡易課税を選択している。

当期においては免税事業者である。

3. 会計方針の変更

その旨

変更理由

変更による影響額

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
会館建設資金	153,923,565	11,076,435	0	165,000,000
事業活動準備資金	0	30,000,000	0	30,000,000
修繕積立資金	1,000,000	0	0	1,000,000
退職給付資金	3,306,225	0	0	3,306,225
小 計	158,229,790	41,076,435	0	199,306,225
合 計	158,229,790	41,076,435	0	199,306,225

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
会館建設資金	165,000,000	(0) (165,000,000)	—	—
事業活動準備資金	30,000,000	(0) (30,000,000)	—	—
修繕積立資金	1,000,000	(0) (1,000,000)	—	—
退職給付資金	3,306,225	—	—	(3,306,225)
小 計	199,306,225	0	196,000,000	3,306,225
合 計	199,306,225	0	196,000,000	3,306,225

6. 担保に提供している資産

担保に供しているものはありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	129,950,000	79,367,810	50,582,190
建物付属設備	15,705,280	11,753,617	3,951,663
構築物	1,975,050	1,975,049	1
車両運搬具	1,454,895	1,454,894	1
什器備品	8,440,575	7,932,488	508,087
土地	5,725,440	0	5,725,440
電話加入権	6,000	0	6,000
合 計	163,257,240	102,483,858	60,773,382

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当 期末残高	債権の当期末残高
未収会費			305,200
前払金			179,853
合 計	0	0	485,053

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金						
全法連受取補助金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	380,000	380,000	0	—
東法連受取補助金	一般社団法人 東京法人会連合会	0	291,164	291,164	0	—
合 計		0	671,164	671,164	0	

10. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

12. 関連当事者との取引内容

13. 重要な後発事象

14. その他

(1)退職給付関係

退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算をしている。

(2)公益・収益配賦基準

公益事業・収益事業等の配賦基準は全体従事割合を基本ベースに、今期においてはその基準により

公益目的事業70%収益事業等15%法人会計(管理費)15%の割合で計算している。

(3)経常費用

経常費用事業費について平成26年度より事業から費用表示に変更している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、注記において記載しているため、省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,306,225	0	0		3,306,225

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量数	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	879,298
	当座預金	みずほ銀行 葛飾支店	運転資金として	6,696,533
	普通預金	きらぼし銀行 立石支店 亀有信用金庫 青戸支店 ゆうちょ銀行	運転資金として	3,587,705 8,522,450 427,295
	未収会費	会費	25件	305,200
	前払金	前払活動費	女性フォーラム愛媛大会	179,853
	貯蔵品	法人会バッジ		10,660
流動資産合計				20,608,994
(固定資産)				
特定資産	会館建設資金	決済預金 みずほ銀行 葛飾支店 きらぼし銀行 立石支店	会館建設のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている預金（公益目的事業70%、収益事業等30%）	73,170,302 91,829,698
	事業活動準備資金	当座預金 みずほ銀行 葛飾支店	運用益を収益事業等の財源として使用する	30,000,000
	修繕積立資金	決済預金 きらぼし銀行 立石支店	会館修繕のために準備している預金	1,000,000
	退職給付資金	決済預金 亀有信用金庫 青戸支店	退職給付のため準備している預金	3,306,225
			特定資産合計	199,306,225
その他固定資産	建物	749.68m ² 3階建 葛飾区立石7-29-2	公益保有目的財産であり国政健全・地域社会事業の施設として使用している（公益目的事業70%、収益事業等30%）	50,582,190
	建物付属設備	空調設備、外壁、入口自動ドア他	"	3,951,663
	構築物	門扉	"	1
	車輌運搬具	自動車1台	"	1
	什器備品	金庫、ビデオ他	"	508,087
	土地	555.37m ² 葛飾区立石7-29-2	"	5,725,440
	電話加入権	3本	"	6,000
			その他固定資産合計	60,773,382
固定資産合計				260,079,607
資産合計				280,688,601
(流動負債)	前受金 預り金 未払法人税等	会費 源泉所得税、社会保険料等 確定法人税、都民税及び事業税	次年度会費 事務職員等に対する預り金 確定法人税等の未払分	6,000 218,298 70,000
流動負債合計				294,298
(固定負債)	退職給付引当金	事務職員の退職金の支払引当金	事務職員に対する退職金支払いに備えたもの	3,306,225
固定負債合計				3,306,225
負債合計				3,600,523
正味財産				277,088,078

監査報告書

令和5年4月18日

公益社団法人葛飾法人会

会長 増田充孝 殿

監事 山崎安男

監事 二瓶光男

監事 花鳥恵子

私ども監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財團法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に関わる計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

1、理事候補者名 令和5年度・6年度

	氏名	法人名
1	増田充孝	森永タクシー(株)
2	山本榮之進	(株)山本工場
3	大畠勝実	(株)笠木屋
4	矢部文雄	(株)興銀不動産開発
5	篠原裕一	(株)日之出製作所
6	矢島和夫	(株)ヤジマ
7	細谷政男	(有)ほそや靴店
8	臼倉龍太郎	丸武興業(株)
9	鈴木三津雄	青戸運送(株)
10	金井田貴之	(有)金井田商事
11	幸田秀博	幸田商事(有)
12	坂田幸康	(株)さかた
13	日下部幸男	(株)アーネスト
14	鹿住良人	(株)セルティ 東東京支社
15	鈴木隆文	(株)創生社
16	岡部剛太	(有)オカダイゴム
17	齊藤太治	(株)ゑびす家
18	山本栄悟	(株)山本工場
19	坂巻茂里	(資)コスマプランニング
20	天宮久嘉	(株)川千家
21	柳田克教	(株)富士金属
22	大嶋洋子	ヨーコ・ピー・エム・エフ(株)
23	内山実	(有)内山ゴム製作所
24	荒岡正則	(有)南葛商事不動産
25	太田弘一郎	(有)オーケイホームズ
26	山口新一	(有)山口善次モータース
27	宇田川義幸	宇田川運輸(株)
28	吉川博	(株)吉川製作所
29	落合壽隆	(有)落合設計
30	石原祐治	(株)東京ネットワーク
31	庵原皓司	(株)イハラ建設
32	南一幸	日南金属工業(株)
33	永井孝志	永井建設(株)
34	神谷智洋	(株)三共リメイク
35	眞田明男	(株)眞田

	氏名	法人名
36	小川孝	コーワ商事(株)
37	山口正和	(有)柴又丸仁
38	小野瀬祐次	(株)大昇
39	川上直息	常陸自動車工業(株)
40	井熊利明	(株)ほのぼの
41	近藤紀子	(株)アミック
42	伊佐康暢	(株)ユタカ薬品
43	川畑一義	(株)川畑工務店
44	清水琢実	東栄興産(株)
45	高尾茂	(株)高尾商事
46	勝野新吾	(株)ビークリエイト
47	金井強	(有)カナイホーム
48	星野聰一	(株)河野汽罐工業
49	大原雅人	第一管財(株)
50	松尾武彦	(株)読売ニュースサービス企画制作室
51	松澤潤	(有)マルミ商事
52	河原武司	(有)河原テント
53	渡部幸一	(株)不二精型
54	大塚喜司	(有)光永ビルサービス
55	飯田修	飯田屋葬儀社飯田商店(有)
56	伊藤宏文	(有)堀切自動車工場
57	秋元成夫	(有)秋元商店
58	川上佑喜	(株)川上精巧
59	遠藤隆浩	都商事(株)
60	鈴木茂	(有)鈴波製作所
61	竹内豪	三裕製菓(株)
62	白石正倫	(株)暁建設
63	山田洋治郎	(株)山田コーポレーション
64	近藤卓	(有)セレナ
65	宮内誠	(有)宮内製作所
66	吉田勝弘	ヨシダ印刷(株)
67	鈴木昭彦	鈴昭(株)
68	福田博幸	(株)葛飾テック
69	新城政也	サムライ(株)
70	出口良行	(株)ザ・フューチャー

2、監事候補者名

	氏名	法人名
	二瓶光男	(株)にへい木材
	尾口武弘	(株)プラン
	掛川泰弘	(株)掛川建築設計事務所